

科目名	年度	レポート番号	クラス	学籍番号	名前
API 実習	2023	5	B	20122078	脇川 治起

ページ数や文字数よりも、読んでわかりやすく書けているかどうか、点数アップの分かれ目です。

APIを使ったアプリやゲームが作っただけ「動きませんでした、完成しませんでした」は評価に値しません。単位取得は、きちんと動くものが評価対象です。APIを使うこと、そしてプログラミングは1年生からの講義で学ぶことをすべて活用すれば実現できるはずです。

## 設問(1)

この科目で学んだ内容を第3者(他学部の学生や親など)にわかるように説明せよ。

API(application programming interface)とはソフトウェア同士をプログラミングにて中継する技術のことです。具体例として天気情報 API を紹介します。この API は簡単にリクエストとレスポンスといった手順にて情報が得られます。リクエストとレスポンスについて説明します。この操作はプログラムにて「今日の天気を教えて」と API にリクエストを送ります。すると、API はそのリクエストの処理をして天気情報を含んだデータがレスポンスとして送り返してきます。そのほかに API を利用するために必要なエンドポイント、API キー、データフォーマットについても説明します。まずエンドポイントです。このエンドポイントは簡単にいうと天気 API に関する URL です。例としては、今日の天気情報を返すように設定されているエンドポイントは「/weather/today」となっています。次に API キーとは提供 API にアクセスするための認証手段のことですこの API キーによりユーザー認証をし、アクセス権を制御します。例にも挙げました天気 API を利用とした際に API キーが必要になる場合があります。最後にデータフォーマットについてです。API に似て送られるデータは基本 JSON や XML などのフォーマットにて返されます。この形式で返される理由はプログラムにてデータを解析しやすくするためです。

## 設問(2)

レポート(4)をもとに、API 連携作成または API を用いたサービス開発結果を書いてください。何かしら動くものが出来ている前提です。

### 名称

弾金策役立ち辞書型アプリ

### 概要(作ったものの説明)

アリーナブレイクアウトというゲームの弾金策を行う際にどの弾を金策すべきかの判断に利用してもらうそれぞれの弾薬のデータが見れる辞書型アプリ。

\*弾金策とは…このゲーム内に存在する全プレイヤーが出品購入を行うマーケットにて銃の弾の相場を安い時に自身で仕入れて倉庫に保管しておき、その弾の相場が高くなった際に自身の倉庫からマーケットに出品する。これを行うことにより利益を得ることができる。

### サービス説明(動作がわかるように画面を交えて説明すること)

2:04

85



## シート1

+ Add

検索

7.62×39mmHP

1

...

7.62×39mmUS

2

...

7.62×39mmPS

3

...

7.62×39mmBP

4

...

7.62×39mmT45M

5

...

7.62×39mmLP

6

...

7.62×39mmAP弾

7

...

7.62×54mmLPS

8

...

7.62×54mm7BT1

9

...

7.62×54mm7N37

10

...

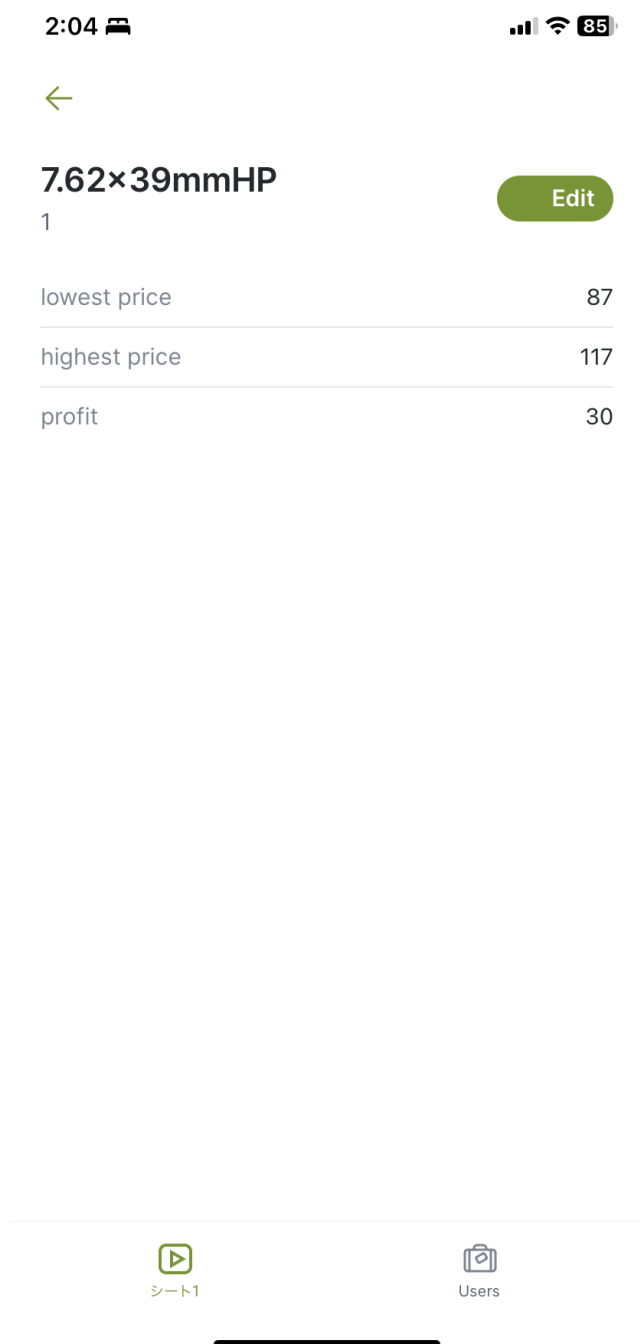


シート1



Users

ホーム画面はこのようになっています。ここから自身の調べたい弾薬の種類をスクロールして探していただき自身の検索したい弾薬が見つかったらその弾薬をタップします。



タップするとこのように弾薬の最も高かった際の値段と最も安かった際の値段そしてその最高値から最安値を引いた意に出る弾の利益の3つの情報が出てきます。

レポート(4)の記載内容の実現状況（原則 100%となること）

すべて実装済みであり、動作確認済みである。